

どんぐりを食べる生きもの達

どんぐりは栄養価が高いため、森の生きもの達の大事な食料となっています。森の中では生きもの達が工夫を凝らしてどんぐりを食べています。

リュウキュウイノシシ



リュウキュウイノシシは鼻を使ってどんぐりを探し、丈夫なアゴでオキナワウラジロガシなどの大きくて堅い殻も割って食べます。

アマミノクロウサギ



アマミノクロウサギは丈夫な歯で堅いどんぐりを食べます。

ケナガネズミ



ケナガネズミはスダジイの実がまだ青いうちから食べます。枝から実を取って両手で持って食べたり、枝についた実を直接食べることもあります。木の下には右上のような食痕しよつこんが落ちていることがあります。

動画で見てみよう！

QRコードを読み込むとノグチゲラとルリカケスがどんぐりを食べる様子を動画で見ることができます。

ルリカケス



動画を
check



動画を
check



ノグチゲラ



動画を
check



＜ノグチゲラのお膳立て行動＞

ノグチゲラは転がるどんぐりをうまくつつけるよう、朽木や地面の穴、木の根の間などに差し込んで固定します。この行動をお膳立て行動と呼びます。

写真：お膳立て行動の跡



今回紹介した生きもの達の他に、ヤンバルクイナやサワガニなどもスダジイのどんぐりを食べる事が研究から分かっています。

